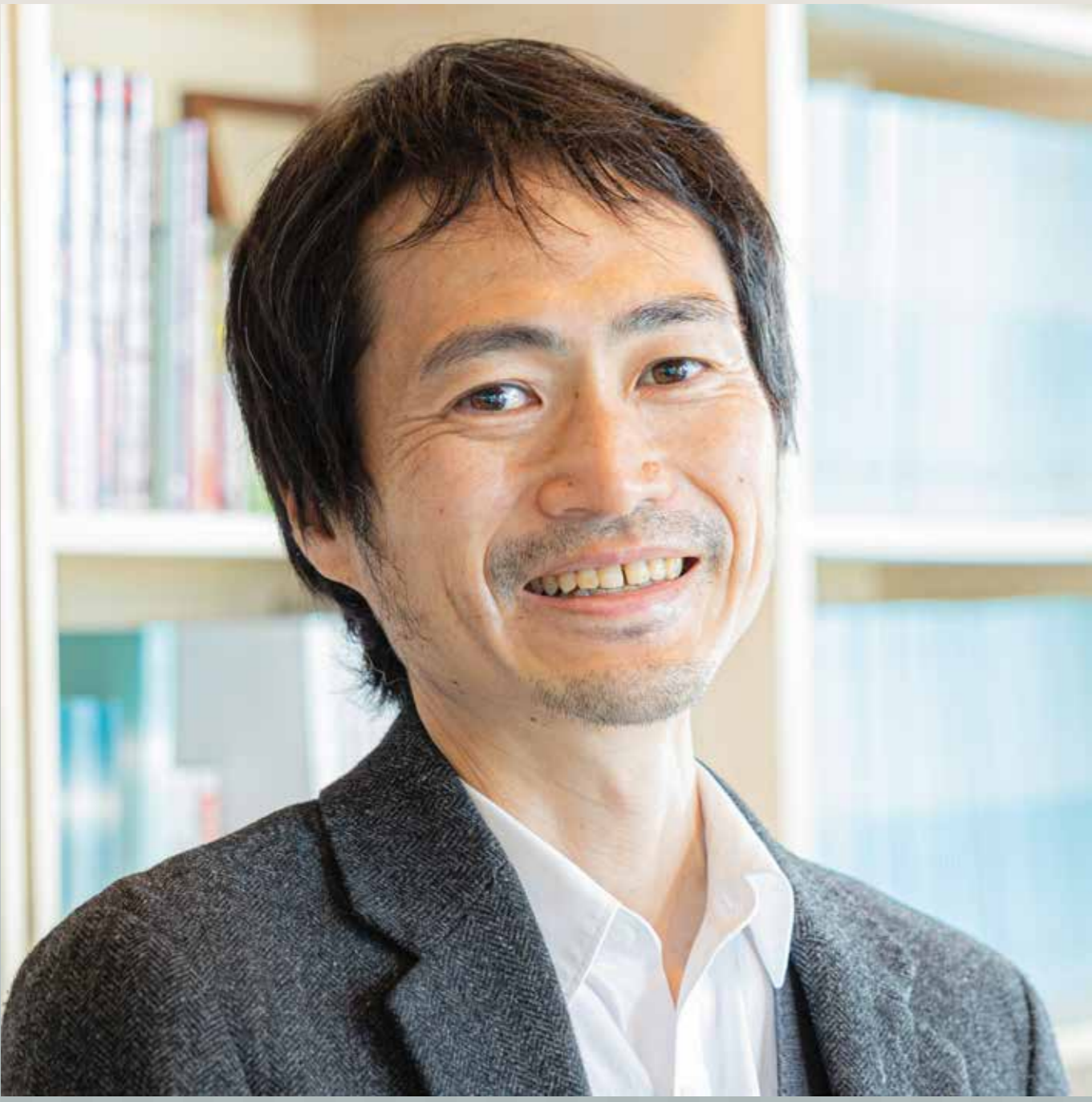


地域資源と空間の個性を活かした 持続可能なまちづくりの探求

Researching sustainable
community development
utilizing local resources
and spatial identities



永瀬 節治

NAGASE Setsuji

准教授

Associate Professor

専門領域 Areas of expertise

■都市計画

Urban planning

■都市デザイン

Urban design

■まちづくり

Community development

主な担当科目 Subjects

■観光空間計画論

■観光と景観保全

■地域形成史

研究活動 Research

■調査研究と実践的活動

地域に個性をもたらす多様な空間や景観、そこで繰り広げられる生業や生活文化を、その成り立ちとともに把握しながら、それらを地域資源として活かし、磨き上げることを基軸に実現される、住み手にとっても訪れる人々にとっても魅力的なまちづくり・地域づくりのあり方を探求しています。常に地域の現場から学ぶ姿勢を大切に、現場での実践と学術研究が互いに補完しあうような取り組みをめざしています。

1) 市民の主体的参画と公民学連携による市街地再生に関する研究 ：和歌山市駅周辺地区など

まちなかの街路や広場、水辺などの公共空間を対象とした社会実験等の企画・運営を通じた、市民と行政、民間事業者、大学の協働・連携による市街地再生手法の探究。

2) 歴史的環境の保全と観光マネジメントに関する研究 ：富山県南砺市五箇山地域、滋賀県近江八幡市など

歴史的な集落や町並みなど、文化資源としての生活環境を保全・継承しながら、地域にふさわしい形で観光客を受け入れるための仕組みや手法の考究。

3) 防災に関わる歴史・文化資源の把握と活用に関する研究 ：和歌山県広川町など

過去の災害・復興の記憶や、自然環境との関わりのなかで培われてきた有形・無形の文化資源を、地域防災力の向上やコミュニティ再生、観光・交流等に活かす手法の考究。

4) 観光と都市計画・まちづくりの発展過程に関する研究

観光と都市計画（空間計画）・まちづくりの関係を歴史的・体系的に捉え、近年の「観光まちづくり」の位置づけと今後の発展のあり方を探るための事例研究。



市駅前通りを広場化する社会実験



市駅近くの紀の川河川敷の魅力発信する社会実験



五箇山・相倉合掌造り集落を歩く観光客（南砺市）



地域防災の歴史文化を伝える広村堤防（広川町）



tourism

Love your place
Share it with the world